

奈良県の労働市場の動き（令和5年4月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.11倍で前月を0.09ポイント下回りました。

・全国は1.32倍で、奈良県は0.21ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.21倍で、奈良県は0.1ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は20,943人で、前月より7.8%の減少となり2ヶ月連続の減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,881人で、前月より0.1%の増加となり5ヶ月連続の増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.63倍で、前月より0.36ポイントの減少となりました。

・新規求人数（季節調整値）は6,700人で、前月より15.9%の減少となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.27倍となり、前月を0.08ポイント下回りました。

・就業地別新規求人倍率は1.95倍となり、前月を0.24ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、各業種で減少しました。

建設業（前年同月比24.8%減）、
 製造業（同16.4%減）、
 運輸業、郵便業（同37.4%減）、
 卸売業、小売業（同12.4%減）、
 宿泊業、飲食サービス業（同58.0%減）、
 医療、福祉（同7.4%減）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同23.0%減）

・新規求人数（原数値）6,965人のうちパート求人は3,402人でした。パート求人の比率は48.8%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、4,113人で前月より2.5%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,616件でした。

前年同月比で4.2%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は3,574人でした。

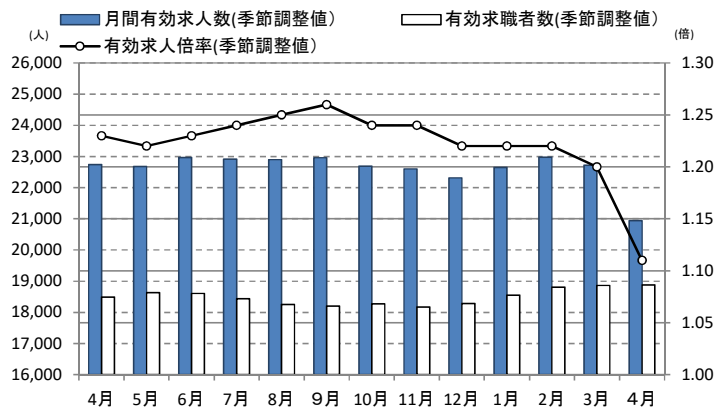
前年同月比で0.3%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和4年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

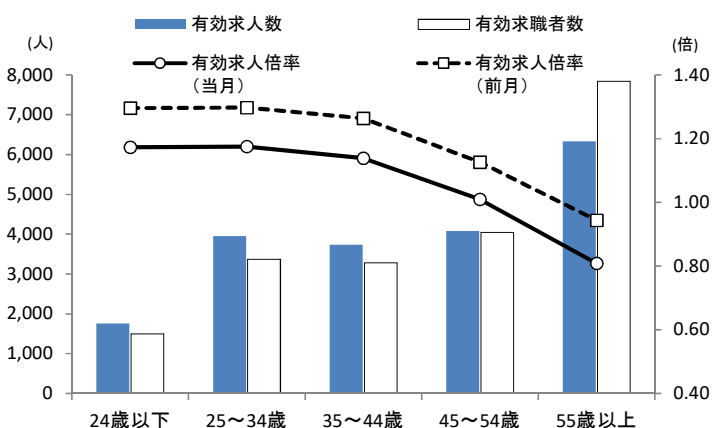
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

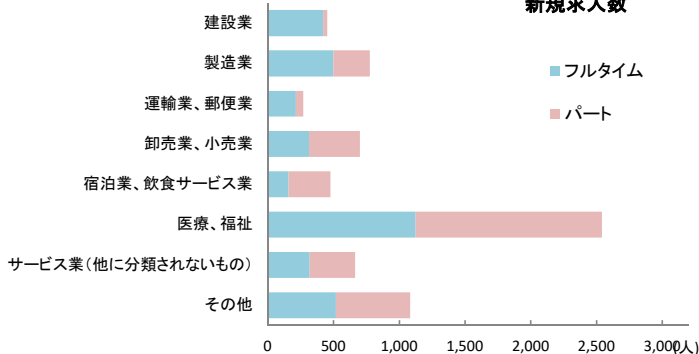
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

